

## 授業科目

## 医療情報学特論I

<b>担当教員名</b> 瀧口 徹、石上 和男、柴山 純一、寺島 和浩、井上 弘樹、 本間 久文、張 国珍、高橋 直樹、近藤 正紀、東條 猛、 木下 直彦	<b>対象学年</b>	1	<b>対象学科</b>	保健学・健康科学・ 社会福祉学・医療情報
	<b>開講時期</b>	前期	<b>必修・選択</b>	選択
	<b>単位数</b>	2	<b>時間数</b>	30

## 授業の概要

医療情報学に関する基本事項の確認と技術教育  
 医療情報処理に関する論文に必要な事項の習得と習熟

## 授業の目的

医療情報学に関する基本事項の確認と技術の習得のうち個々が選択する特別研究（卒論）のテーマにこだわらず広く関連の知識を集積する。

## 学習目標

1. 医療情報処理を支える基本事項を学ぶ
2. データ収集、解析を行うことに必要なコンピュータ操作を習得する
3. 基本的な統計処理法（ソフト操作法）を取得する
4. 医療現場でよく用いられる医療指標（クリティカル・パスを含む）についての理解を深める
5. 学術論文の検索法（英論文を含む）、整理法を学ぶ
6. 学術論文の書き方（英論文を含む）を学ぶ

## 授業計画

回数	授業計画・学習の主題	学習方法・学習課題・備考	担当教員
1	医療技術総論：実際の医療の診断・治療学と臨床バイオメカニクス等に関する医療技術の現状と課題（例 関節リウマチの病因論、臨床（診断と治療）、リハビリ）	実際の医療の診断・治療学と臨床バイオメカニクス等に関する医療技術の現状と課題（例 関節リウマチの病因論、臨床（診断と治療）、リハビリ）	瀧口 徹 他
2	EBM（疫学方法論）：疫学方法論とそれに基づく文献のシステマティック・レビューの基本知識と手法について	PART1	瀧口 徹 他
3	EBM（疫学方法論）：疫学方法論とそれに基づく文献のシステマティック・レビューの基本知識と手法について	PART2	寺島 和 浩 他
4	コンピュータ管理の基礎と応用：トラブル発生時の対応、バックアップ、データ回復、ウイルス対策、個人情報管理（セキュリティ）等についての基本	PART1	本間 久 文 他
5	コンピュータ管理の基礎と応用：トラブル発生時の対応、バックアップ、データ回復、ウイルス対策、個人情報管理（セキュリティ）等についての基本	PART2	瀧口 徹 他
6	データのコンピュータ処理に必要な基礎数学、理論		本間 久 文 他
7	データ管理・分析ソフト： EXCEL、EXCEL統計、SPSS、STATA、統計R等を用いてデータの系統的管理および各ソフトの高度利用法（関数利用、ファイル交換を含む）について	PART1 実技は演習で行う	瀧口 徹 他
8	データ管理・分析ソフト： EXCEL、EXCEL統計、SPSS、STATA、統計R等を用いてデータの系統的管理および各ソフトの高度利用法（関数利用、ファイル交換を含む）について	PART2 実技は演習で行う	瀧口 徹 他
9	統計検定：医療データの数値の尺度および母集団分布の母数（パラメータ）、パラメトリック検定 ノンパラメトリック検定等の知識と手法	実技は演習で行う	柴山 純 一 他
10	多変量解析：医療データに対する重回帰分析、多重ロジスティック回帰分析、主成分分析、因子分析等	PART1 実技は演習で行う	瀧口 徹 他
11	多変量解析：医療データに対する重回帰分析、多重ロジスティック回帰分析、主成分分析、因子分析等	PART2 実技は演習で行う	瀧口 徹 他
12	保健・医療情報、病院疾病関連情報の種類と利用について	各種疾病統計、病院の臨床関係情報	井上 弘 樹 他
13	病院経営関連情報の種類と利用について	経営指標、クリティカルパス等	柴山 純 一 他

14	論文作成法1：修士論文作成に先立ち、論文、学術報告書作成の基本事項	その1 論文作成に当たっての官公庁報告書、論文検索（和論文中心）のポイント	石上 和男 他
15		その2 WHO、NIH等国際保健機関報告、論文検索（英論文中心）のポイント	瀧口 徹他

### 使用図書

使用図書	書名	著者名	発行所	発行年	価格
教科書					
参考書	疫学マニュアル 改訂7版	柳川 洋、塚田清美	南山堂	2012年	4,410円
	疫学事典 第5版 日本疫学会訳	Miquel Porta	日本公衆衛生協会	2010年	3,500円
	EZRでやさしく学ぶ統計学	神田善伸	中外医学社	2012年	4,600円
その他の資料	専攻長作成管理Google drive 書庫：疫学&統計reference <a href="https://drive.google.com/drive/folders/0B3PYdxQv0EWiWlJhN2hVeUVzSDg?usp=sharing">https://drive.google.com/drive/folders/0B3PYdxQv0EWiWlJhN2hVeUVzSDg?usp=sharing</a>	瀧口徹	大学院医療情報・経営管理学専攻（分野）	2016年	0円

### 評価方法

複数回レポートを提出する方法または口頭試問で評価

### 履修上の留意点

#### 1.留意点

修士論文作成までのステップをよく理解すること、自分用のPC（Windows 7以上）を用意すること、統計解析用ソフトの購入とインストールは指導教員の指示に従うこと、その他、不明な点は指導教員に尋ねること

2. 開講時期：1年前期 木曜6限

3：講義室： IA513（または IA515）

4. ※※ 統計手法の多くは 専攻長（分野長）のGoogle drive 疫学&統計reference

<https://drive.google.com/drive/folders/0B3PYdxQv0EWiWlJhN2hVeUVzSDg?usp=sharing>にあるので参考にすること

5. 複数回休むとその後の演習や特論に影響するので極力出席すること

### オフィスアワー・連絡先

瀧口徹：IA511 takiguchi@nuhw.ac.jp TEL 025-257-4535 水曜日を除くWEEK DAY AM9:30-PM7:00